

ドンナイ省水インフラ整備計画【ベトナム】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和 7 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ベトナム社会主義共和国
(2) 案件名	ドンナイ省水インフラ整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	ドンナイ省国道 51 号線沿いの上水道システムを拡張することにより、同地域の工業・生活用水需要への対応を図り、もって住民の生活環境の改善及び海外投資を含む工業開発の促進等に寄与するもの。 事業内容 ・ 取水ポンプ場拡張 ・ 導水管・送水管整備 ・ 浄水場拡張 ・ 中継ポンプ場拡張 ・ 送水支線整備 ・ コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成 27 年 3 月 31 日 イ 供与限度額：149.10 億円 ウ 金利：1.4%（コンサルティング・サービスについては 0.01%） エ 償還（据置）期間：30 年（10 年） オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業の計画当初、ドンナイ省では主に工業団地の建設とそれに伴う人口増加により、2014 年の給水能力は約 28 万 m³/日であるが、2020 年には需要が約 63 万 m³/日まで増加することが見込まれていた。しかし、2020 年に実施された調査によると、給水需要は 2020 年で 36.9 万 m³/日（実績値）、2025 年までの給水需要も約 45 万 m³/日に留まり、2020 年当時の給水能力 47.8 万 m³/日（実績値）でまかなえることが判明した。また民間の上水道施設整備が進み、本事業対象地域への給水が行われ

	ている。このような状況から本事業に関する社会的ニーズは低くなっている。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 2018 年までに詳細設計が実施され、ドンナイ省による承認手続きに時間を要している中、2019 年に入り同省から水需給状況について懸念が示された。 これを受け、給水需要予測の見直しが実施された結果、工業団地の開発遅延や人口の伸び率の鈍化等から、将来の給水需要が当初想定を下回ることが明らかになった。更に、当初想定していなかった民間の上水道施設整備・給水実施等により、本事業を実施せずとも既存浄水場の小規模な拡張工事で将来の給水需要を満たすことが確認された。その結果、2021 年 5 月にドンナイ省人民委員会から JICA に対し本事業中止の申し入れがなされた。その後ベトナム政府内の本事業中止の手続きが続いている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズは低くなっているため、ベトナム政府内での正式な中止要請のための手続きをフォローする。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・ 国際協力機構の案件検索 ・ 国際協力機構の事業事前評価表 ・ そのほか国際協力機構から提出された資料